

質問通告者と質問事項

※9月上旬頃からホームページで会議録が公開されます。

菊池 久光 議員

- ① 福祉外出施策の充実について
② 黒羽地区・川西地区(旧東野駅周辺商店街について)

高瀬 重嗣 議員

- ① 大田原市要保護児童対策地域協議会について
② 日本創成会議が地方自治市として公表した「いわゆる増田リスト」について
③ 大田原市の図書館行政について

- ① 大豆生田 春美 議員
② 感覚障害者への情報保障について
③ 介護支援ボランティアについて
④ 子どもの読書推進について

小池 利雄 議員

- ① 反転授業の取り組みについて
② 子ども子育て支援新制度

- ① 大田原市農業委員会について
② 防災対策について
③ 消防本部の跡地利用について

中川 雅之 議員

の本格施行に向けた取り組みについて
支援物資供給の円滑化について

小西 久美子 議員

- ① 大田原市立小中学校再編整備について
② 公有財産の処分状況について

前野 良三 議員

- ① 自治公民館敷地・建築物の不動産登記及び自治公民館建設費等補助金について
② 大田原市地域ＩＣＴ総合推進計画について
③ 「空き家等対策の推進に関する特別措置法案」(仮称)を参照した空き家対策について

- ① 河川堆積土集積地を活用した公園整備について
② について

- ① 財政について
② 若者の雇用対策について
③ 生活困窮者自立支援法について
④ 芸術の推進について

高木 雄大 議員

- ① 財政運営及び国民健康保険制度について

小野寺 尚武 議員

- ① 財政について
② 若者の雇用対策について
③ 生活困窮者自立支援法について
④ 芸術の推進について

6月12日の議会を傍聴しました。初めて市議会の傍聴に参加させていただきましたが、まず市役所建物の中に立派な議場があることに驚きました。議会は質問する側と答弁する側が対面する形となっていました。一問ごとに質問者が質問し、それに対して答弁者が答え、また答弁者の逆質問を受けて質問者がより詳しい質問をしたりと傍聴する側にとても分かりやすい議論となつており、迫力と緊張感が伝わるものでした。議会というと堅苦しいだけのイメージがあつたりと心が温まる場面もありました。

特に私が関心を持ったのは、若年者の雇用対策についての質問です。現在大田原市には72

2名のニートがいるそうです。働くこと自体の自信を無くしてしまつた若者も多いのではないかと心配です。私ももうすぐ高校生になる子供の親として、二ーーの親御さんの気持ちを考えると心が締め付けられました。その他にも、発災対応マニュアルの作成要望や消費税増税による市民への影響についての質問など、私たちの生活する上で不安や要望を真摯に受け止めて、安心して暮らせる基盤づくりをしてくださっているなど感じました。

今回の傍聴で市長、執行部、議員の方々が、真剣に良い街にしていくこうという思いが伝わりました。これからも健康に留意され、更なるご活躍と大田原市の将来に期待いたします。



新富町
倉澤 亞里砂さん